

耐震補強工法

ノンアンカーRC壁接着工法

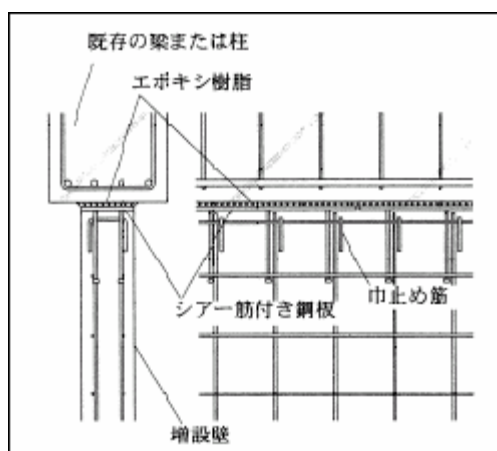
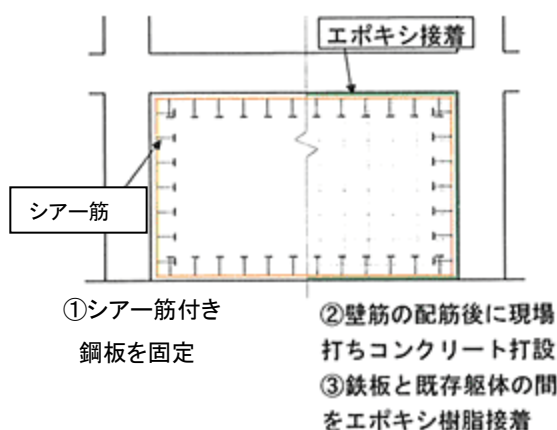
◎ 工法の概要

ノンアンカーRC壁接着工法は、フレーム内にRC壁を設置する工法で梁、柱にアンカーボルトを取付けず、シアー筋付き鋼板を躯体に直接、エポキシ樹脂にて接着します。

アンカーボルト(仮固定用を除く)は不要です。

本工法は(株)竹中工務店より実施許諾を受けており、(財)日本建築防災協会の技術評価更新(建防災発第12119号平成25年3月)を取得しております。

◎ 主な特長



1. 低騒音・低振動及び短工期で容易な施工

- ・ 仮止め用アンカーボルト以外が不要なので、極力、低騒音・低振動で施工でき、粉塵も殆ど発生しません。仮止めアンカーの穿孔も30mm程度なので、躯体中の埋込み配管を傷つける心配がありません。
- ・ 工程が少なく、工期の短縮が可能です。在来工法で1箇所当たり・10日程度のところ、本工法では8日程度で完了します。
- ・ 躯体の出来型精度に比較的柔軟に対応できます。

2. 広範な適用対象

- ・ 補強は建築年代、鉄筋種別(丸鋼、異形鉄筋)、構造種別(RC造、SRC造)などあらゆる建物に適用可能です。
- ・ 特にSRC造の場合、在来工法ではアンカーが内部鉄骨に当り埋込み深さが確保できないことが多いが、本工法はアンカーレスであり、内部鉄骨を傷つける心配がありません。

3. 大きな補強効果と高い信頼性

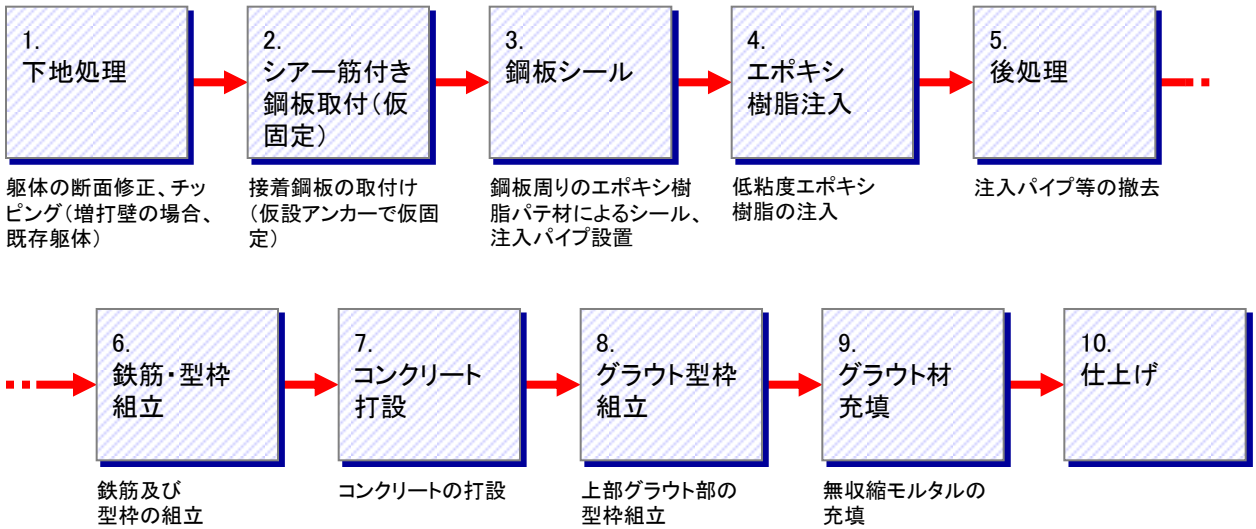
- ・ 建物の耐震性能を向上させることができ、評価方法が確立されています。
- ・ 施工管理体制も整っております。

4. 施工実績

- ・ 施工実績は漸増。

● 施工方法

ノンアンカーRC壁接着工法は、以下の施工フローで実施します。



なお、施工条件によっては施工手順が①②⑥⑦⑧⑨③④⑤⑩の順で行う場合もある。

● 使用材料

- シール材 … トーホーダイトS930(エポキシ樹脂製品)
- エポキシ樹脂注入材 … トーホーダイトCP300T・CP300TH(エポキシ樹脂製品)
- 断面修正材 … 打継材+PCM(ポリマーセメントモルタル)

● 施工例



株式会社東邦アーステック
建設事業本部

〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目13-10 武蔵野ビル
TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666

大阪 TEL 06-6886-8221(代)
FAX 06-6886-8228

名古屋 TEL 052-741-0321(代)
FAX06-6886-8228

博多 TEL 092-287-9623(代)
FAX 06-6886-8228

新潟 TEL 025-377-2711(代)
FAX 025-377-2714

仙台 TEL 022-781-5121(代)
FAX 022-781-5124